

平成30年7月13日 沖縄総合事務局法令試験問題

(営業区域：沖縄本島)

問1. 次の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答用紙に記入しなさい。

1. 道路運送法の目的には、公共の福祉を増進することが含まれています。
2. 一般乗用旅客自動車運送事業の営業区域は、輸送の安全、旅客の利便等を勘案して、地方運輸局長が定める区域を単位としています。
3. 営業区域外を空車走行する場合、タクシー運転手には「回送板」の掲出が義務付けられています。
4. 旅客自動車運送事業者は、事業年度の経過後、百日以内に「輸送実績報告書」の提出が義務づけられています。
5. 一般乗用旅客自動車運送事業の標準運送約款には、事業者が特約に応じたときは、旅客から収受する運賃及び料金の額は、地方運輸局長から認可を受けたものでなくてもよいことが規定されています。
6. 一般乗用旅客自動車運送事業の標準運送約款には、天災により運行を中止したことによって旅客が受けた損害について、事業者には賠償責任がないことが規定されています。
7. 個人タクシー事業者が許可期限を更新しようとする場合、手続きについては、当該許可期限の満了後1か月以内に申請書を提出しなければなりません。
8. 運賃改定とは、現在認可を受けている運賃よりも高い運賃を設定することをいいます。
9. 道路運送車両法は、道路運送車両に関し、安全性の確保を図ることを目的の一つとしています。
10. 自動車事故報告規則の規定に基づく報告書は、管轄の警察署が発行する事故証明書をもってこれに替えることはできません。
11. 運送約款に定める事項の1つとして、運賃及び料金の収受又は払戻しに関する事項があります。

12. 個人タクシー事業は、道路運送法の「特定旅客自動車運送事業」に該当します。
13. 個人タクシー事業者は、氏名及び住所を明らかにした者から旅客に対する取扱いその他運輸に関して苦情を受け付けた場合、一定の事項を記録し、かつ、その記録を半年間保存しなければなりません。
14. 自動車事故報告規則の規定では、事業者は、自動車が転覆・転落し死者又は重傷者を生じる事故を引き起こした場合には、30日以内に自動車事故報告書を提出するほか、電話等の適当な方法によって48時間以内にその事故の概要を営業所の位置を管轄する運輸支局長に速報しなければならないこととなっています。
15. 個人タクシー事業者が事業を60日間休止するときは、届出をしなければなりません。
16. 一般乗用旅客自動車運送事業の事業計画には、営業区域、営業所の名称及び位置などを定めなければなりません。
17. 個人タクシー車両には、運賃及び料金に関する事項を公衆及び事業用自動車を利用する旅客に見やすいように表示しなければなりません。
18. 一般乗用旅客自動車運送事業の標準運送約款には、旅客の故意若しくは過失により又は旅客が法令若しくはこの運送約款の規定を守らないことにより一般乗用旅客自動車運送事業者が損害を受けた場合であっても、その旅客に対し、その損害の賠償を求めることができない旨が規定されています。
19. 道路運送法に規定する一般旅客自動車運送事業の譲渡及び譲受の手続きを行う場合、その申請書には譲渡価格を記載する必要があります。
20. 一般乗用旅客自動車運送事業の事業計画には、少なくとも運賃及び料金の収受について、明確に定めなければなりません。
21. 自動車の所有者の変更の場合、道路運送車両法の規定に基づきその事由があった日から15日以内に移転登録の申請をしなければなりません。
22. 自動車事故報告規則の規定に基づく報告書については、事故に対する弁明書を添付する必要はありません。
23. 旅客自動車運送事業運輸規則には、旅客自動車運送事業者は、事業用自動車を常に清潔に保持しなければならないことが規定されています。

24. タクシーに備える停止表示器材は、車両のどこに備えてもかまいません。
25. 一般乗用旅客自動車運送事業の標準運送約款には、運賃及び料金は、いかなる場合でも、運賃料金メータ器の表示額によることが規定されています。
26. 一般乗用旅客自動車運送事業者の氏名若しくは名称又は住所に変更があった場合は、手続きが必要ですが、個人タクシー事業者の氏名又は住所に変更があった場合も手続きが必要です。
27. 事業用自動車の使用者は、道路運送車両法の規定に基づき六ヶ月ごとに当該自動車の定期点検整備を行わなければなりません。
28. 輸送実績報告書の事故件数は重大事故件数のみ記載することとなっています。
29. 営業的割引は、主に需要喚起を目的として設定される運賃の割引（公共的割引及び遠距離割引を除く。）であって、他の事業者との間に不当な競争を引き起こすおそれがないと認められれば、利用者間に不当に差別的取扱いをするものであっても設定することができます。
30. 一般乗用旅客自動車運送事業者は、原則、運送の申込みを受けた順序で旅客の運送を行わなければなりません。
31. 乗務記録の保存期間は6ヶ月間となっています。
32. 個人タクシー事業者は、事業年度の経過後、百日以内に「事業報告書」を行政庁に提出する義務があります。
33. 運転者が業務中に休憩・仮眠等をする場合には、道路運送法に規定されている事業の休止の手続きが必要になります。
34. 自動車事故報告規則の規定に基づく報告書については、記載内容及び添付資料が定められています。
35. 営業区域内にある自宅を主たる事務所及び営業所としていた個人タクシー事業者が、営業区域内の他の場所に転居した場合、事業計画変更の手続きは必要ありません。

問2. 次の文章は一般乗用旅客自動車運送事業に関する法令の一部です。()にあてはまる最も適切な語句を下欄の枠内から選び、その記号を解答用紙に記入してください。(あてはまる語句は、何度でも使用できます。)

道路運送法第30条

(公衆の利便を阻害する行為の禁止等)

第三十条 一般旅客自動車運送事業者は、(①)に対し、不当な(②)条件によることを求め、その他公衆の利便を阻害する行為をしてはならない。

2 一般旅客自動車運送事業者は、一般旅客自動車運送事業の(③)な(④)を阻害する結果を生ずるような(⑤)をしてはならない。

3 略

4 略

| | | |
|-------|------|------|
| ア 意見 | イ 発達 | ウ 貨物 |
| エ 観光客 | オ 試合 | カ 運送 |
| キ 競争 | ク 国際 | ケ 修行 |
| コ 運賃 | サ 市民 | シ 健全 |
| ス 旅客 | セ 戦い | ソ 沖縄 |

氏名 _____

平成30年7月13日実施 沖縄総合事務局

法令試験問題

解答用紙

問1

| | | | | | | | | | |
|----|--|----|--|----|--|----|--|----|--|
| 1 | | 2 | | 3 | | 4 | | 5 | |
| 6 | | 7 | | 8 | | 9 | | 10 | |
| 11 | | 12 | | 13 | | 14 | | 15 | |
| 16 | | 17 | | 18 | | 19 | | 20 | |
| 21 | | 22 | | 23 | | 24 | | 25 | |
| 26 | | 27 | | 28 | | 29 | | 30 | |
| 31 | | 32 | | 33 | | 34 | | 35 | |

問2

| | | | | | | | | | |
|---|--|---|--|---|--|---|--|---|--|
| ① | | ② | | ③ | | ④ | | ⑤ | |
|---|--|---|--|---|--|---|--|---|--|

平成30年7月13日実施 沖縄総合事務局

法令試験問題模範解答

※ この模範解答は沖縄総合事務局が公式に発表したものではなく、日個連東京都営業協同組合組織維持対策室にて判断・作成したものです。事務局の見解とは異なる場合もあり得ますので、予めご了承下さい。

問1

| | | | | | | | | | |
|----|-----------|----|-----------|----|--------------|----|-----------|----|------------|
| 1 | ○ 運1 | 2 | ○ 運施5 | 3 | × 輸50 | 4 | × 報告 | 5 | × 約款1+5 |
| 6 | ○ 約款9 | 7 | × 期限更新 | 8 | × 運賃処理 | 9 | ○ 車1 | 10 | ○ 事故 |
| 11 | ○ 運施12 | 12 | × 運3 | 13 | × 輸3 | 14 | × 事故 | 15 | ○ 期限更新 |
| 16 | ○ 運施4 | 17 | ○ 輸4 | 18 | × 約款10 | 19 | ○ 運施22 | 20 | × 運施4 |
| 21 | ○ 車13 | 22 | ○ 事故 | 23 | ○ 輸44 | 24 | × 保安 | 25 | × 約款5 |
| 26 | ○ 運施66 | 27 | × 車48 | 28 | × 報告 | 29 | × 運賃制度 | 30 | ○ 運14 |
| 31 | × 輸25 | 32 | ○ 報告 | 33 | × 運38+輸25 | 34 | ○ 事故 | 35 | × 運15 |

問2

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | ス | ② | カ | ③ | シ | ④ | イ | ⑤ | キ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

新型設問はありません。

3は誤記と思慮されます（既出：運転者 今回：運転手）。

25の「メータ器」は原文通りです。

問2は前回の3月試験と同じ条文ですが、設問箇所は異なります。